

令和 4年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課

担当名：公園事業担当

内線：5408

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業			
B10	公園等建設費				一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費			
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法				針路	93	豊かな環境をつくる		SDGsゴール	11, 15, 8
							分野施策	931245	みどりの保全と再生		SDGsターゲット	11-7, 15-2, 8-3
1 事業概要 地域の特色を活かしながら県民のニーズに対応した公園整備を進めるとともに、誰もが安全で快適に利用できる公園施設の充実を図る。 (1)熊谷スポーツ文化公園の防災機能の強化 261,000千円 (2)大宮公園の魅力アップ 65,000千円 (3)上尾運動公園再整備 252,600千円 (4)公園等建設費 556,452千円 (5)中長期修繕計画に基づく修繕費 387,096千円 (6)事務費 7,542千円					5 事業説明 (1) 事業内容： ア 熊谷スポーツ文化公園の防災機能の強化（熊谷スポーツ文化公園） イ 大宮公園の魅力アップ事業（大宮公園） ウ 上尾運動公園の再整備（上尾運動公園） エ 大宮公園外14公園の施設整備、改築・更新及び未整備公園の維持管理を行う。 オ 埼玉県庁舎・公の施設の施設マネジメント方針に定める中長期修繕計画に基づき、公園施設の長寿命化を図る。 (2) 事業計画 ア くまがやドーム体育館に空調機能を導入する。 イ 修景池を活用した大宮公園の魅力アップを実施する。 ウ 上尾運動公園の再整備を行う。 エ 公園の利用状況や利用者からの意見などを踏まえ、公園の施設整備や改築・更新を行う。 オ 公園施設中長期修繕計画に基づき更新を行う。 (3) 事業効果 ア ラグビーW杯後の熊谷スポーツ文化公園の利活用を促進するとともに、防災活動拠点として災害時に県民に寄り添ったスピード感のある支援を行うことができる。 イ 誰もが関わりたいと思う広く愛される公園の実現に繋がる。 ウ 当公園の歴史を引き継ぎつつ、社会状況の変化を捉え、時代に合った心身の健康増進、健康長寿を図る公園に生まれ変わること、今後も長きにわたり地域に愛される公園の実現に繋がる。 エ 公園施設の整備や機能向上を行うことで、公園の利用者の満足度の向上や安全の確保が図れ、魅力ある公園利用が提供できる。 オ 公園施設中長期修繕計画に基づき更新を行う。							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)												
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債（充当率75%以内）												
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 60,800千円(9,500千円×6.4人)												

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	寄 附 金	県 債					
決定額	1,529,690	39,150		1,368,000				122,540	△35,524
前年額	1,565,214	36,750	1,000	1,417,000				110,464	